

なでしこ便り



2019年
7月号

阿蘇郡 産山村 618-2
TEL : 0967-25-3511
FAX : 0967-25-3533

仲夏の候、いかがお過ごしでしょうか。今年の梅雨入りは統計開始以降最も遅く6月26日となりました。もう少ししたらまぶしい青空の下、夏休みを前にした子供たちの元気な声が村内に響き渡ることでしょう。さて今月のなでしこ便りは、6月の特養、デイサービスの様子と6月17日に行なわれた地域運営推進会議の内容をお届けします。



☆6月17日に水害を想定した非難訓練を行いました。裏手の川が決壊し、特養ももユニットから浸水が始まったと想定し、階段を上って二階の有料リビングまで避難しました。車イスの方の移動もあり、二階への避難は大変でしたが皆で協力し合い無事に避難できました。



☆6月13日にももユニットで池山水源に行きました。美しい水源地の樹木の中を散歩し、すがすがしい気分を味わえました。先月はうぶやま牧場へ、今月は池山水源へ外出が出来て皆さん大満足の様子です。



☆なでしこの里の、とある日常の光景です。中庭を散歩したり、お茶の時間を楽しんで、ご友人との会話を楽しんでいたりしています。有料～特養間は自由に歩きできるので、有料の方が特養に下りてきて、ご友人とお話をされたりして過ごされています。中庭には花や野菜を植えています。下段の写真は中庭に咲いたなでしこの花です。



6月の誕生者



☆6月に誕生日を迎えた皆さんです。特養一名、デイ二名の方がおられました。それぞれの場所で祝福を受け、好物のおはぎやプリンをいただきました。来年も笑顔で誕生日を迎えられますように、リハビリをしっかりとがんばりましょう！

平成31年6月地域運営推進会議の報告

なでしこの里は地域密着型の事業所として2ヶ月に1回、ご利用者家族の代表、地域住民の代表、村役場の職員等に出席して頂き、地域運営推進会議を開催する事が決められています。これは、地域との連携を図ると同時に、施設サービス内容を公表し、開かれたサービスを提供する等、施設の質の向上の為に重要な事です。今回は6月17日に行われた会議の主な内容を報告致します。

- 人材確保について
 - ポスティング活動や広報に職員募集を掲載したりしていますが、なかなか職員が見つからないのが現状です。
 - 外国人労働者の受入も検討して、体制を整えていく必要があります。
 - 働きやすい職場作りを行って、人員基準を逸脱することなく、適切なサービスが提供できるように努めていきます。
- 活動報告
 - デイサービスでは阿蘇市のバラ園への外出と、施設内の畑に植栽活動を行いました。
 - 有料老人ホームは、入居者の希望される店舗に行き、買い物行事を行いました。
 - 7月にはジャガイモの収穫を予定しています。収穫したジャガイモを料理してご利用者に召し上がっていただきます。

○ 7月の主な行事予定

- 7月 8日 胸部レントゲン撮影
- 7月 9日 施設内研修
- 7月 11日 じゃがいもの収穫
- 7月 22日 特養おやつ作り



職員募集中です。一緒に働いてみませんか！

編集：介護支援専門員 下城和明
印刷：ウィルアークス(産山村)ご注文お待ちしております
TEL: 0967-25-2330 (担当：宮本)